

商店街のにぎわい創出に向けた調査

報告書

平成27年12月

新宿区

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査設計	1
3. 調査内容	1
4. 回収結果	2
5. 調査報告書の見方	2
第2章 新宿区商店街の概況	3
1. 商店会数	3
2. 商店会数の推移	3
3. 区の商店街支援策	4
4. 区商連の活動	5
第3章 調査結果	9
I. 商店街調査結果	9
II. 空き店舗オーナー調査結果	43
III. 消費者動向調査結果	51
第4章 まとめ	127
[参考] 他都市における商店街の取組事例	133
調査票	143

第1章 調査の概要

1. 調査目的

本調査は、区内商店街の現況と空き店舗の状況を的確に把握するとともに、消費者の動向を踏まえ、今後の商店街のにぎわい創出に向けた施策を検討する際の基礎資料とするため実施しました。

2. 調査設計

(1) 商店街調査

- ①調査対象：新宿区内に所在している商店会
- ②調査対象数：104 商店会
- ③調査方法：郵送による配布・回収
- ④調査期間：平成 27 年 5 月 1 日（金）～平成 27 年 5 月 22 日（金）

(2) 空き店舗オーナー調査

- ①調査対象：新宿区内に空き店舗と思われる店舗を所有するオーナー
- ②調査対象数：79 店舗
- ③調査方法：郵送による配布・回収、電話ヒアリング
- ④調査期間：平成 27 年 12 月 1 日（火）～平成 27 年 12 月 15 日（火）

(3) 消費者動向調査

- ①調査対象：住民基本台帳から無作為抽出した男女
- ②調査対象数：3,000 人
- ③調査方法：郵送による配布・回収
- ④調査期間：平成 27 年 6 月 13 日（土）～平成 27 年 6 月 28 日（日）

3. 調査内容

(1) 商店街調査

- ①属性 (第1部 問1～問6)
- ②商店会の特性、強み・弱み、課題 (第2部 問1～問3)
- ③景況感 (問4～問6)
- ④商店会が抱えている主な問題点 (問7、問8)
- ⑤商店街の空き店舗状況・対策 (問9～問14)
- ⑥商店会の設備等の設置状況 (問15、問16)
- ⑦商店会におけるIT活用 (問17、問18)
- ⑧「新宿ルーペ」の活用状況 (問19)
- ⑨外国人観光客の増加 (問20)

- ⑩新宿区から提供して欲しい情報や施策 (問 21)
- ⑪新宿区への意見・要望 (問 22)
- ⑫商店街の現在のエリア (問 23)

(2) 空き店舗オーナー調査

- ①当該物件の現状 (問 1)
- ②当該物件の以前の業態 (問 2)
- ③当該物件の空き期間 (問 3)
- ④当該物件の貸し出す意思の有無 (問 4)
- ⑤空き店舗になった原因 (問 5)
- ⑥新宿区への要望 (問 6、問 7)

(3) 消費者動向調査

- ①基本属性 (問 1～問 5)
- ②最寄の商店街 (問 6～問 11)
- ③商品別の買い物を行う場所 (問 12)

4. 回収結果

調査名	対象者数	有効回収数	有効回収率
(1) 商店街調査	104	92	88.5%
(2) 空き店舗オーナー調査	79	20	25.3%
(3) 消費者動向調査	3,000	750	25.0%

5. 調査報告書の見方

- (1) 集計は、小数点以下第2位を四捨五入しています。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合があります。
- (2) 回答の比率(%)は、その質問の回答者数(n)を基数として算出しています。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。
- (3) クロス集計は、表の上部分の項目(表頭:分析の対象となる質問項目)、表の左側部分の項目(表側:分析の軸)で構成し、表側の無回答は記載しません。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合があります。また、図表の見やすさを優先するため、0.0%の回答を表示しない場合があります。
- (5) 報告書中の数表については、各比較項目で最も大きい数値について網掛けをしています。